

記者配布資料

平成 30 年(2018 年) 5 月 10 日

所 属 名	所属長名	部局長名	担当者職・氏名	連 絡 先
山口県立大学	学長 か と だ け い こ 加登田 恵子	地域共生センター 所長 た な か ま き こ 田中 マキ子	地域共生センター 共生教育部門 ひ ら の く み こ 平野 久美子	☎ 083-928-3495
発表内容の 関 係 地 域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

1 件名

平成 30 年度山口県立大学サテライトカレッジ(山口市徳地)の開催について

2 実施内容

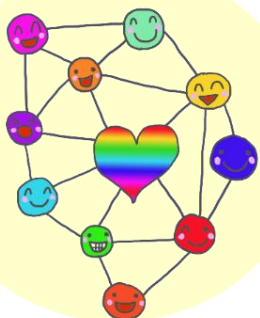
テーマ：住民どうしが助け合える地域社会をめざして

各講座テーマ	期日	会場	備 考
＜第 1 回＞ 住民どうしが助け合う 「まちづくり」とは	平成 30 年 6 月 1 日(金) 10:00～11:30	山口市徳地 山村開発 センター	・住民が助け合う新たな「まちづくり」のあり方について考え、長く続けることのできる活動について一緒に考えていきます。 ・受講料 無料 ・詳細 別添チラシのとおり
＜第 2 回＞ 生活課題を解決するためには	平成 30 年 6 月 8 日(金) 10:00～11:30		

3 問い合わせ先

〒753-8502 山口市桜島 3 丁目 2-1
山口県立大学地域共生センター 共生教育部門
電話 (083) 928-3495 FAX (083) 928-3021

住民どうしが 助け合える 地域社会をめざして



日程 平成 30 年 6 月 1 日 (金)・6 月 8 日 (金) 10:00~11:30

会場 山口市徳地山村開発センター (山口市徳地堀 1533 番地)

講師 社会福祉学部 教授 坂本 俊彦

6/1
(金)

住民どうしが 助け合う「まちづくり」とは

少子高齢化の進展と家族の課題解決力の低下によって、新たな生活問題の解決が地域社会に求められるようになりました。私たちは、この事態にどのように向き合うべきでしょうか？住民が助け合う新たな「まちづくり」のあり方について考えてみたいと思います。

6/8
(金)

生活課題を 解決するためには

具体的に、どのようにすれば、様々な生活課題を解決していけるのでしょうか。万能薬はありませんが、高齢者の孤立問題を具体的にとりあげ、参加者どうして話し合い、身の丈にあった、長く続けることのできる活動のあり方について、考えてみたいと思います。

- ◆定員 35 名 (先着順)
- ◆受講料 無 料
- ◆申込方法 電話で **住所・氏名・電話番号** を右記申込先までお知らせください。
- ◆申込締切 平成 30 年 5 月 25 日(金)
- ◆受講通知 講座開始前に山口県立大学から各自へお知らせします。

【お申込み先】

徳地地域交流センター
TEL 0835-52-0217
〒747-0231 山口市徳地堀 1533

【お問い合わせ先】

徳地地域交流センター
TEL 0835-52-0217
山口県立大学地域共生センター
TEL 083-928-3495

